

吉舎小学校にまつわるコトを、保護者の目線で楽しく発信！

吉舎小学校
PTA広報誌vol.100
2025年12月

PTA 広報誌『馬洗川』、ついに

祝100号

これまで広報活動に携わってくださった全ての方々に
心より感謝申し上げます。

11/4
(火)

お話レストランに ご協力ありがとうございました

11月4日(火)に、お話レストランを行いました。読み手のみなさんには、それぞれ工夫をこらして絵本の読み聞かせをしていただきました。児童たちは楽しい時間を過ごせたようです。ありがとうございました。

怖〜い部屋



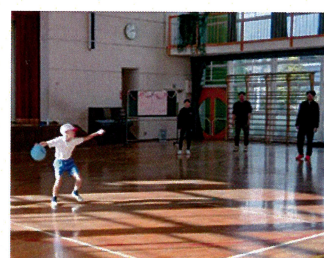
恐竜のいる部屋

眠りにつく前に
読みたい本の部屋「え!ありえな〜い!」
の部屋12/5
(金)

子どもたちの成長に驚き! 大人も本気の3年生PTC

12月5日(金)に、3年生のPTCを行いました。内容はキャッチの時間だよ!全員集合!とドッジボールの2種目。子どもたちがプログラムに沿って、あいさつや説明をしてくれました。キャッチの時間だよ!全員集合!は親子ペアで赤チームと白チームに分かれて、ドッジボールは親子対決で行われました。

ドッジボールでは、想像以上に子どもたちが手強くて驚きました。キャッチは上手だし、なかなか当てられません。途中から子どものみ投げて良いというルールが追加されると、次々に大人たちはアウト。あっという間に子どもチームが勝利。2回戦では、大人も追加されたボールを投げて良いということになりましたが、それでなんとか大人チームが勝てました。3年生になって、こんなに動けるようになったのかと感心。来年も楽しみです。(岩崎)



先生たちの小学校時代

先生たちは昔どんな子どもだったのか、
気になったので聞いてみました。これで
先生のことがもっとわかる。かも…？

4年生担任

尾田 達哉 先生

わたしは、島根県羽須美村立口羽小学校という、同級生が8名の小規模校で過ごしました。小学校4年生ぐらいから水泳とテニスを習い始め、高学年になると春は陸上大会、秋はミニバスケットボール大会、冬はスキー教室など、1年間を通じてたくさんのスポーツをしていました。



土日の習い事がない日は、とりあえず野球道具とサッカーボールを持って小学校のグラウンドに行き、誰かが来るのを待っていました。何人か集まると一緒に遊ぶという週末を送っていた記憶があります。

活発に遊ぶ子どもだったので怪我も絶えず、高学年の頃怪我をして、1日に2回同じ病院に通ったこともあります。

2年生担任

山田 実結 先生

私は、三次市立八次小学校に通いました。当時は元気いっぱいだけれども恥ずかしがり屋の性格でした。1年生の時は、上の学年に姉がいたため、休憩時間になるとその教室へ行って遊んでいました。学年が上がり、休み時間に友達とドッジボールをするのが定番になりました。また、学校が終わってからも友達と遊ぶ約束をして、放課後は毎日のように遊んでいました。その当時シール帳が流行っており、どれだけかわいいシールを集めることができるか見せあっていたため、休みの日になると祖父母や親によくシールを買いにつれて行ってもらうよう頼んでいたのを覚えています。



見たことあるけど、何なのかよく分からないモノや場所。そのナゾに編集部がせまる！



物置にしては大きい、小屋

校舎南側の畑付近にある、ただの物置にしてはちょっと大きい小屋。親世代なら想像するだろう。何か生き物を飼っていた場所ではないか、と。その通り、編集部が調査すると、今から20～30年前にはニワトリを飼っていたことが判明。当時は、掃除や餌やりをする飼育係もあったとか。これも時代の流れとともに難しくなったのだろうが、今思えば動物と触れ合える貴重な体験であった。

編集後記 (つくった感想)

今回の馬洗川100号はいかがでしたでしょうか。ご協力いただいた皆さんや先生方のおかげで、無事に発行することができました。ありがとうございました。

取材や編集を通して、子どもたちの成長や先輩方の熱い思いなどに触れることができました。この新聞が、学校の出来事をより身近に感じるきっかけとなれば幸いです。次号もどうぞお楽しみに！ (山田)

吉舎小学校PTA広報誌 馬洗川 vol.100
2025年12月23日発行

令和7年度吉舎小学校PTA文化部メンバー
有兼(1年)、山田(2年)、岩崎(3年・部長)、
井上(4年)、伊藤(5年・副部長)、小林(6年)、
古本先生、家木先生、長沖先生、山田先生